

平成 24 年度 6 月補正予算案のポイント

《補正予算編成の特色》

栄村の復旧・復興支援

栄村の復興のため、村の基幹産業である農業の再開に必要な施設等の整備を支援するほか、村内の主要施設を結ぶ道路の整備を実施

豪雪による災害への対応

県北部の記録的な豪雪による災害に対応するため、市町村が行う農地の残雪対策を支援するほか、融雪による地すべり災害の対策工事を実施

県内経済への配慮

6 月補正予算に緊急雇用創出基金事業を追加するとともに、展示会・商談会への出展支援、信州四季旅特別キャンペーン、住民生活に身近な社会資本整備など、当初予算に計上した経済・雇用対策の効果を早期に発現させるよう全庁を挙げた取組を実施

補正予算額 **3 8 億 2 5 0 7 万 4 千円**

栄村の復旧・復興支援

- * 営農活動再開に必要な施設等の整備 5 5 3 1 万 5 千円 < 農政部 >
長野県北部の地震により被災した地域の営農活動再開に必要な共同育苗施設や農業用機械の整備を支援
- 農地や農業用施設の復旧 1 0 2 7 万円 < 農政部 >
長野県北部の地震により被災した農地や農業用施設の復旧を支援
- * 農業基盤復興整備実施計画の策定 2 0 0 0 万円 < 農政部 >
農業の復興に向けた農地整備等の実施計画策定を支援
- * 復興に必要な道路の整備 5 0 0 0 万円 < 建設部 >
災害公営住宅と村内の主要施設を結ぶ復興に必要な道路を整備(補助公共事業)

* は東日本大震災復興交付金活用事業

豪雪による災害への対応

- 地すべり対策の実施 1 億 2 3 9 0 万円 < 農政部 >
融雪による地すべり災害の対策工事を実施(補助公共事業)
- 農地の残雪対策 8 9 4 万 3 千円 < 農政部 >
市町村が行う消雪剤の購入、苗代等の除雪を支援

雇用の確保

緊急雇用創出基金の活用 8億6791万1千円 < 商工労働部 >
震災や円高の影響などにより離職を余儀なくされた失業者の雇用の場を確保するため、
緊急雇用創出基金を活用した事業を追加（雇用人数 822人）
[内訳] 市町村事業分 8億円 （雇用人数 800人）
栄村復興推進事業分 5000万円 （雇用人数 18人）
県事業分 1791万1千円 （雇用人数 4人）

信州教育の再生

① 教員の資質向上 346万1千円 < 教育委員会 >
教員の倫理向上策や、採用・人事、研修、評価のあり方を検討するため、外部有識者による検討会議を設置

② 特別支援教育の充実 580万4千円 < 教育委員会 >
障害のある幼児児童生徒一人ひとりのニーズに応じた指導や支援の実践研究を実施

観光の振興

③ 「楽園信州ファンクラブ」の開設（再掲） 1791万1千円 < 観光部 >
長野県を愛する多くの方々の来訪を促すとともに観光地や特産品等の信州の魅力を幅広く発信するため「楽園信州ファンクラブ」を開設

自然エネルギーの普及

地域防災拠点への再生可能エネルギーの導入 10億145万9千円 < 環境部 >
地域防災拠点への再生可能エネルギーの導入を促進するため、グリーンニューディール基金を積み増すとともに、効果的な事業執行に対する助言等を行う外部評価委員会を設置
グリーンニューディール基金の積増し 10億円

その他

障害者自立支援法の定着促進 11億506万9千円 < 健康福祉部 >
障害者自立支援法の定着を図るため、新体系サービスへ移行した事業所の報酬額の保障、障害者への相談支援体制の充実強化及び施設整備等に対する支援を実施

④ 林業を担う人材の育成 3215万円 < 林務部 >
森林施業プランナーなど森林整備の集約化・効率化を担う人材の育成を支援

市街地再開発事業への支援 8648万1千円 < 建設部 >
長野市権堂B-1地区の市街地再開発事業に対する支援